

開催レポート

ご報告とお礼

2017年10月17日から10月22日、さいたま市プラザノースで、精神障がいなどをかかえた親とその子どもを応援する「NPO 法人ぶるすあるは」の3回目の原画展を行いました。

前回同様、ぶるすあるはの活動の全貌を紹介し、来場者も制作を体験できる創作コーナーを設けました。看護師であり、すべての制作を担当するチアキ。今回はダンボールを使った立体作品のライブペインティングに挑戦しました。コンセプトは、大人に頼れない中で日々生きている子どもへ向けた冊子「生きる冒険地図(非売品)」の主人公 MIRU と IRU が暮らす街を作ろう。大人が本気で創作を楽しむ、そんな企画でした。会場は、今までで一番大きなスペースとなり、多くの作品や絵本をゆっくりとみていただけました。なんでも自由に作って塗ってちらかして ok の創作コーナーは、子どもから大人まで、夢中になって楽しんでいただけました。雨の日がづくなく、たくさんのおもたちをふくめ、過去2回を上回る延べ400人をこえる方に、お越しいただきました。

ご支援いただいた SOMPO ホールディングス「SOMPO ちきゅう倶楽部社会貢献ファンド」さま、ありがとうございました。

ご来場いただいたみなさま、本原画展の開催にあたって、お力をいただいた全てのみなさまへ、ありがとうございました。第4弾、また新たな企画をできるように、こつこつ活動をつづけていきます。

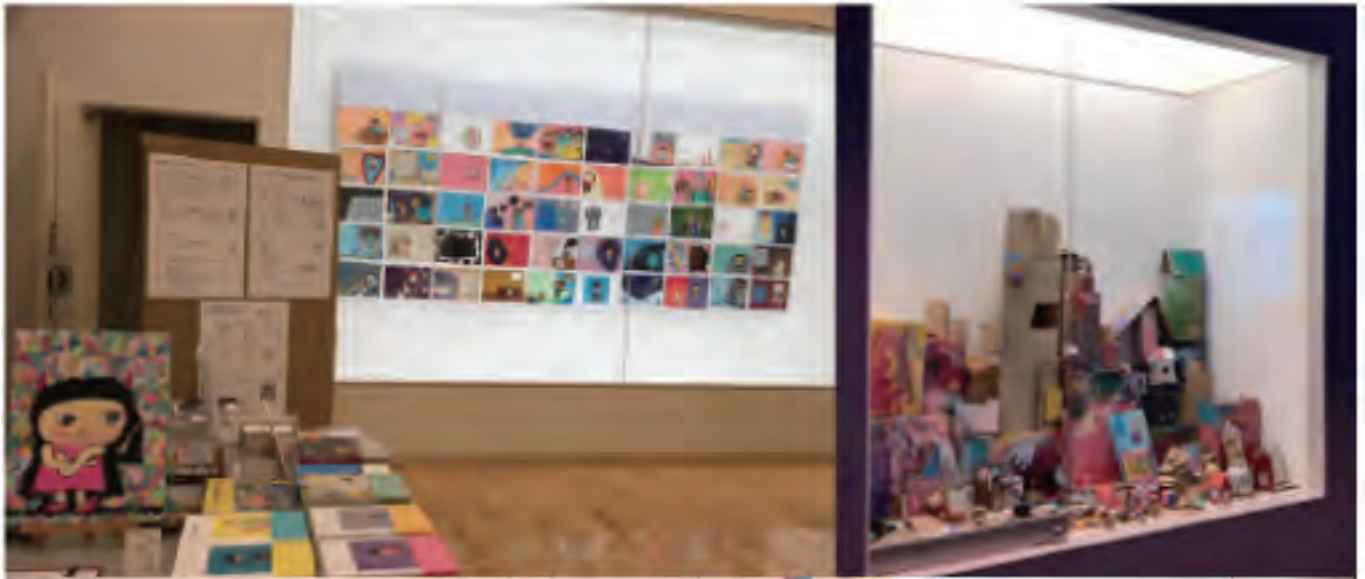
NPO 法人ぶるすあるは 細尾ちあき、北野陽子、スタッフ一同



今回も大活躍
大道具チーム
Yさん Tさん

展示 作品	A	B	A ライブダンボール工作 会期中、自由につくり続けました
		C	B 情報コーナー 精神障がいや子ども支援の情報を集約 C 創作コーナー ぬり絵、工作、ハンコ、シール etc 大盛況
	D	E	D 絵本の展示販売、奥に広がるのは絵本の原画の世界 E 会場の入り口のディスプレイ スキのカケラを集めて
F	G	F 子どもたちの顔シリーズ G 第2回原画展の巨大ライブペイント作品 180×405cm	
	H	H MIRU と IRU の住む街 見るようとしなければ見えない子どもたち	





子どものきもち 絵本原画展 part3

ぷるすあるはのチアキの
アイデアが生まれるところ

2017年10月17日(火)
～22日(日) 10時-18時
※20(金)、21(土)は21時まで
さいたま市プラザノース2F
ノースギャラリー1

子どもは天使？
子どもだって天使ばかりじゃ
いられない
子どもが子どもでいられる時間
天使の役割なんか忘れて
大人の期待なんかさよなら
子どもでいられる時間は
子どものもの
生きるエネルギーに変換して
飛び立てデビルエンジェル



子ども時間 2017

展示内容

絵本原画、描き下ろし作品展示、
絵本・活動紹介パネル展示、創作
コーナー、ライブペインティング
ほか

企画

- ①チアキのライブペインティング
10/19(木) 以外の5日間
- ②ミニギャラリートーク & 朗読会
18(水)14時 / 20(金)19時
21(土)11時 / 22(日)16時
時間およそ45分間 申し込み不要
- ③創作コーナー (会期中オープン)
人気コーナー「ぬりえ・消し
ゴムハンコ・豆本づくり」



*JR 土呂駅西口から
「ステラタウン行き」無料シャトルバス運行中

*ニューシャトル (埼玉新都市交通伊奈線)
「加茂宮駅」下車、徒歩約5分

*JR 東北本線 (宇都宮線)
「土呂駅」下車、徒歩約15分

*大宮駅より東武バス「北区役所前」

*市コミュニティバス北区ルート「北区役所」(平日のみ)

ぷるすあるは

<https://pulusualuha.or.jp/>

こころの不調をかかえた親とその子どもを
絵本やウェブサイトで応援しています。
制作担当のチアキは精神科の看護師。

著書に「家族のこころ
の病気を子どもに伝える
絵本」シリーズ
(ゆまに書房) ほか



絵本の原画 pick up

「お母さんはベッドの中... お父さんがカレーを作ってくれたけど...」主人公スカイが背伸びしてがんばるシーン。どうしようもないさびしい気持ちを、明暗の対比にのせました。チアキの絵本第1作。この頃は、輪郭の黒い線を太い筆で描いています。巻が進むにつれて、筆が細くなり、表情も繊細になっていきます。そんな進化にも注目していただけたら。個人的には、太い線のかんじも気に入っています。



ボクのせいかも
—お母さんがうつ病になったの—
P10-11

統合失調症の後編、リハビリの経過を描く一作は水彩画の絵本。絵本の原画は、「文字」がのって初めて完成します。お話も終盤、この人も物も登場しない原画は、文字がのるところだけをイメージして描きました。ぼっちり！の一枚になっているので、完成版ではどこにどんな文字がのっているか... ぜひ絵本を開いて確かめてみてください。



お母さんは静養中
—統合失調症になったの・後編—
P30-31

退院してきたお父さんのシーンは、構図を大胆にかえた一枚。手だけでやさしいかんじを表現しました。登場しないお父さんの顔は、もしかしたら、ハルクんの想像の世界かもしれないし、そうではないかもしれない...。読者の方が、それぞれイメージしてもらえたらと思います。背景の橙・薄黄の色は最初から決まっていた。それに合うイメージの思いつきで、この色合いと絵肌になりました。



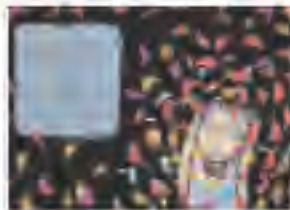
ボクのことわすれちゃったの？
—お父さんはアルコール依存症—
P40-41

学校に行くのがしんどくなったミクのお話。大人がよかれと思ってやったことが、決定打になり、ミクの魂が抜けてしまいます。どちらが悪いというわけではない「善意の怖さ」を伝えたくて。この絵を描きたくて、前後のシーンも作りました。この原画は一発でイメージ通り！善意のピンクがグレーに固まる。ちょっとふしぎな体のプロポーションも、意図してないけど絶妙に効果的です^^)



わたしのココロはわたしのもの
—不登校って言わないで—
P18-19

感覚過敏のタクくんのお話。「ボクは教室の中が苦手、みんなの声がブーメランみたいに耳につきささる」見えない感覚を色にのせた一枚。自分の記憶の世界は、ことばや音の記憶も、色の世界になっているようです。音のブーメランは、「スタンプ」を押して表現しました。鮮やかなピンクは、印刷されるとどうしても少しくすんだ色になります。原画の方がパチパチ感がよく出ています。



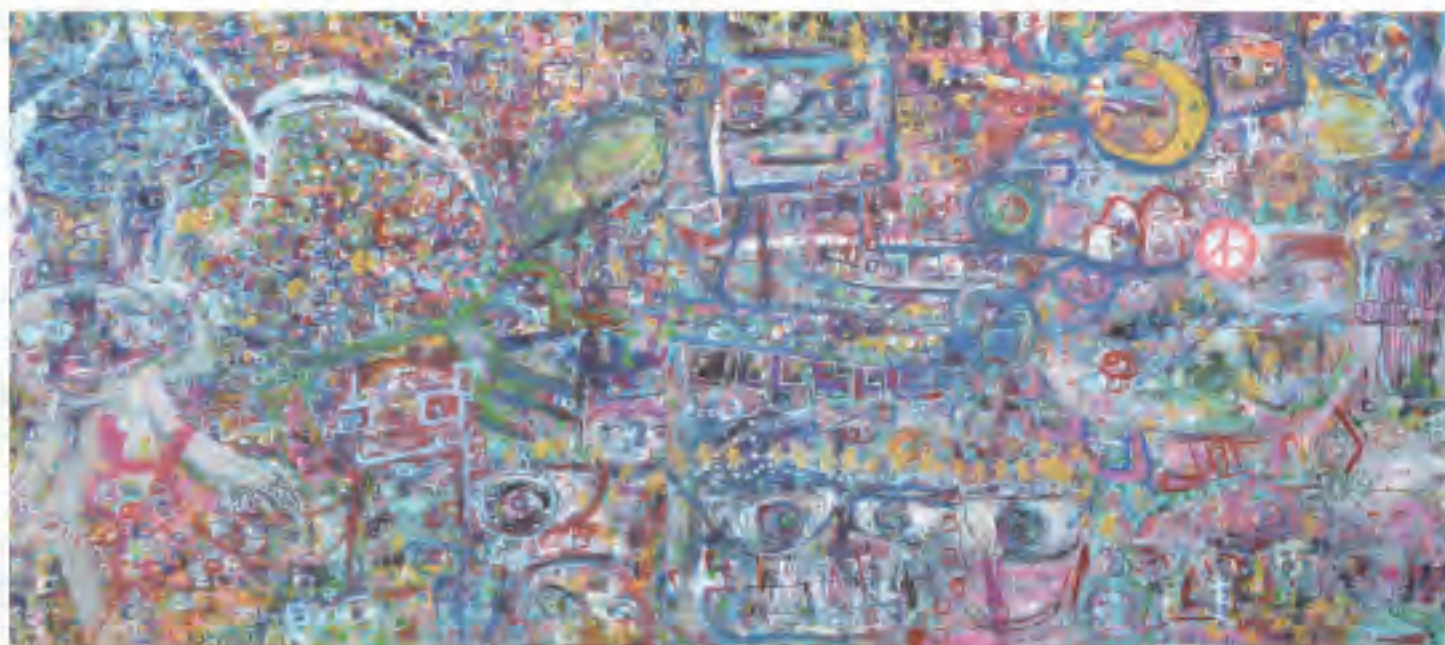
発達凸凹なボクの世界
—感覚過敏を探検する—
P4-5

自分のスキをみつける冒険に行くーリクの冒険の絵本の最後で始まるのシーン。イヤなことはいっぱいある。いっぱいあって上から降ってくるけど、元気の空気に守られて進む。颯爽[さっそう]と駆け抜けるわけではなくて、進んでいるかどうか分からないけど、元気の空気に守られて進む。保健室でときどきチャージしたりして。原画と、絵本の絵とは、ちょっとした違いがあるので、見つけてみてください。



ボクの冒険のはじまり
—一家のケンカはかなしいけれど...—
P36-37

ライブペイント作品！



405×180cm 原画展 part.2 で1週間描きつづけた大作です。木製パネルにペンキとアクリル絵の具とペン。途中からは筆はあまり使わず、枝やスポンジや手やその辺にあるものを使って色をつけました。とても楽しかった！！ 何の縛りもなく自由に描いていいのは楽しい。もっとパネルを大きく、壁全部にしてもらったらよかった！！ 一体中から溢れる創作意欲と自由な表現に、観客も、スタッフも圧倒されました。最初から終わりまで、テーマや完成のイメージはなく、時間になったので終了。いろんなモチーフの中には「家」「人」「猫や犬やウサギや亀」「もう死んだかもしらへん魚」「時間」「ピースマーク」「過去や未来」「空気」「無数の色とドットと四角」などが隠れています。搜索してみてください。

観察

子どもは大人のことをよく見ている。だって、生きていくためには、危険な大人と、大丈夫な大人を見分けないとイケないから。どんなところを見てたかな？と子ども時代にタイムスリップ。子どもにやさしくても立場の弱い大人に偉そうとか... 大人同士の関係を見てたり。大人でも間違えたらちゃんと謝れるかとか....



見つけてください

中古のキャンパスの背景の青を見たとき、これは MIRU と IRU の絵だと思い、描き始めました。2人は「生きる冒険地図」の主人公たち。どこの街にでもいて、どこの学校にでもいる。見ようとしないと見えないけど。闇の世界からちょっとだけ明るい光は北極星、変わらずそこにあるコンパス。いつもある光と自分で見つける光はどちらも必要。大人は、MIRU と IRU のこと、見つけてください。



3 億目の瞳は
生きるために
見えないものを
見るための瞳

ほんと？



あわせて検索！
ドットの絵には3つの
スマイルが隠れています

Q. 最近新たな表現方法をゲットしたってほんと？

A. アクリルともペンともちょっと違う表現方法。実は... タブレットにお絵描きしてます。苦手だと思っていた水彩も、画面上だと、広がりやにじみをコントロールできます。電子ペンを使って、太さ、筆質、色もぼしっときめられる。字の間違いを消して描き直したり、切り貼りも簡単。素晴らしい～（アナログのイメージを打ちくだいてすいません...）

Q. 記憶は絵ってほんと？

A. 絵です。色とか形とかイメージで記憶しています。例えば... 先日お仕事で初めてお会いした M さんのイメージはこんなかんじ。



制作についての質問があったら「なんでもかいていいのーと」へ。答えはツイッターでつぶやきます。最後までお読みいただきありがとうございます。原画展にお越しいただきありがとうございます。チアキ